

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月24日

事業所名 聖ヨハネ子どもセンター ぼぼらす

|          |    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点                                    | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                             |
|----------|----|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                  | ○  |     | 遊具の配置やプログラムの流れを工夫しながら適切なスペースの確保に努めています。    |  |
|          | 2  | 職員の配置数は適切である   | ○  |     | お子さまのニーズに合わせて、個別的に対応できるよう、多職種の配置を行っています。   |  |
|          | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                           | ○  |     | 一部段差のある箇所がありますが、危険の無いよう工夫や配慮を行っています。       |  |
| 業務改善     | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                | ○  |     | 毎回療育終了後に振り返りを行い、問題点と改善点について話し合っています。       |  |
|          | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている     | ○  |     | 保護者からのご意見を参考に、業務改善につなげていきます。               | 評価表とは別に年度末に事業所独自のアンケートを実施し、幅広く保護者にご意見をいただくことを検討致します。 |
|          | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                           |    | ○   |  | 今年度より、ホームページ等を活用し、公表を行います。                           |
|          | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                             |    | ○   |  | 外部評価を行っておりません。今後検討を行います。                             |
|          | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                | ○  |     | 定期的に入権研修、発達に関する研修など、職員研修を実施しています。          |  |
| 適切な支援の提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | ○  |     | 保護者による聞き取りや観察、発達検査の結果により、分析を行い計画を作成しています。  |  |
|          | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                 | ○  |     | 発達検査結果を使用し、アセスメントを行っています。                  |  |
|          | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                       | ○  |     | 定期的な会議において事例検討を行い、個別的に必要な内容を取り入れています。      |  |
|          | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                     | ○  |     | 粗大運動、微細運動を組み合わせ、効果的な支援ができるよう、内容の検討を行っています。 |  |
|          | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                         |    | ○   | 平日、休日、長期休暇の区別なく、必要な内容での支援を行っています。          |  |
|          | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している            |    | ○   | 個別での支援を実施しています。                            |  |
|          | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している             | ○  |     | 事前に支援の内容を確認しています。                          |  |
|          | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している        | ○  |     | 終了時には振り返りを行い、職員間で共有しています。                  |  |
|          | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                    | ○  |     | 個別の記録を取り、支援の検証を行っています。                     |  |
|          | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している                  | ○  |     | 定期的にモニタリングを実施、会議で見直しを行っています。               |  |
|          | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている                          | ○  |     |  |  |

|              |   |   |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 20  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                     | ○ |   | 担当職員が参加しています。   |   |
|              | 21  | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | ○ |   | 必要に応じて学校と連携を行っています。   |   |
|              | 22  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                             |   | ○ |   | 現在、医療的ケアの必要な方の御利用はありませんが、必要がある場合は、連携を行います。  |
|              | 23  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                | ○ |   | 必要に応じて連携を行っています。  |   |
|              | 24  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している     |   | ○ |   | 当事業所では小学校低学年までを対象としているため、該当者はいません。          |
|              | 25  | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                          | ○ |   | 必要に応じて連携を行っています。  |   |
|              | 26  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある                                 |   | ○ |   | 現在は交流の機会を設けていません。                           |
|              | 27  | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している   |   | ○ |   | 現在は参加していません。                                |
|              | 28  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                        | ○ |   |   | 保護者の方とお話する時間を大切に、お子さまの様子や課題についてお話できるよう努めます。 |
| 29           | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | ○   |   |   | お子さまへの関わり方など、保護者のニーズに合わせて、ペアレントプログラム等の視点を加えながら、個別の保護者相談を行っています。 |   |
| 保護者への説明責任等   | 30  | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                      | ○ |   | 療育中、療育の後等に保護者の方とお子様の様子についてお話をお聞きし、発達について共有するよう心がけています。          |   |
|              | 31  | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                              | ○ |   | 必要に応じて、ご希望があれば、適切に対応しています。                                      |   |
|              | 32  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                          |   | ○ |   | 保護者会等の開催はしていませんが、今後、保護者の交流の場の提供の検討を行います。    |
|              | 33  | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している    | ○ |   | 苦情窓口について保護者に契約時に伝えてあります。苦情があれば速やかに対応を行います。                      |   |
|              | 34  | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                      | ○ |   | 毎月お便りを発行し、療育内容や行事について発信しています。                                   |   |
|              | 35  | 個人情報に十分注意している   | ○ |   | 管理を徹底しています。   |   |
|              | 36  | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                  | ○ |   | 必要に応じて対応します。  |   |
|              | 37  | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている                                    |   | ○ |   | 地域住民の方を招待する機会は設けておりません。                     |

|         |    |  |   |  |   |  |
|---------|----|--|---|--|---|--|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | ○ |  | 各マニュアルを作成し、周知を図っています。                               |  |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | ○ |  | 定期的に訓練を行っています。                                      |  |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | ○ |  | 定期的に研修を行っています。                                      |  |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | ○ |  | 個別に行動の把握を行い、身体拘束を行う必要がないよう、環境や関わりについて検討し、支援を行っています。 |  |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | ○ |  | 保護者への聞き取りにより、必要な対応を行っています。                          |  |
|         | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | ○ |  | 療育中のヒヤリハットについて、必ず記入し、改善点について共有しています。                |  |